

# コロナ禍において不安・困難を抱える女性に対する緊急支援事業【長野県】

## 地域の実情と課題

- 新型コロナウイルス感染症の影響によるシフト減を含む「実質的失業者」に該当するパート・アルバイト女性は、全国で推計103万人にのぼっている。(R3.3 野村総合研究所)
- 長野県内においては、コロナ禍で解雇・雇止めによる離職者が2,066人となり(R3.3 長野労働局)、また、県こども・家庭課の調査に対して月収が10万円未満であると回答したひとり親家庭(回答者の9割以上が母子家庭)が、コロナ影響前と影響後で約2倍に増加している(R3.3)。
- さらに、県内の令和2年における女性の自殺者が、前年比で1.13倍に増加(男性:0.91倍)するなど、コロナ禍において女性を取り巻く環境の厳しさが顕在化し、不本意な退職や収入減等により苦境に陥る女性が増加している。
- 民間の調査において、国内の若年層の2~3割が「経済的理由で生理用品の購入をためらったことがある」と回答し(R3.3 #みんなの生理、R3.4 プラン・インターナショナル・ジャパン)、「生理の貧困」問題がクローズアップされる中、県内でもこの問題への具体的な対応を実施する市町村が現れている。

## 目的・目標

コロナ禍において孤独・孤立で不安や困難を抱える女性が、社会との絆・つながりを回復することができるよう、県社会福祉協議会やNPO等の民間団体の取組を活用し、きめ細かい支援を実施する。

### 【目標値】

- ・相談件数 ⇒ 780件
- ・生理用品提供数 ⇒ 3,120パック

## 連携団体

- ＜社会福祉法人長野県社会福祉協議会＞  
生理用品の提供を手掛かりとした不安・困難を抱える女性の相談・支援窓口への誘導(県事業受託)
- ＜特定非営利活動法人NPOホットライン信州＞  
女性相談窓口の整備、生理用品の提供を通じた相談窓口への誘引、スタッフのフォローアップカウンセリング等(県事業受託)

## 事業の特徴

- 生活就労支援センター「まいさぼ」(\*)を活用した支援  
(委託先:社会福祉法人長野県社会福祉協議会)  
専門機関による支援が必要であるにもかかわらずこれまで支援が届いていない女性(本人からの相談がない又は相談を躊躇している者)を対象に、生理用品の提供をきっかけとした要支援者のまいさぼ相談窓口への誘導(アウトリーチ)を行った。

(\*)「まいさぼ」…生活困窮者自立支援法に基づき、県及び県内各市が設置する自立相談支援機関

- こども食堂を運営するNPOの取組を活用した支援  
(委託先:特定非営利活動法人NPOホットライン信州)  
社会とのつながりが薄くなり不安を抱え身近な地域での支援を必要とする女性や、子どもを持ちながら課題や困難を抱える女性を対象にこども食堂を運営するNPOの取組を活用した支援を行った。
  - 女性相談窓口の整備
    - ・無料電話相談
    - ・女性の居場所づくり・面談による相談
    - ・こども食堂への女性相談窓口の併設
  - スタッフのフォローアップカウンセリング等
  - 生理用品の提供(提供を起点とした相談への誘引)

## 事業の効果・今後の課題

県社会福祉協議会に委託した事業では、1,000パックの生理用品を提供し、対象者の状況に応じた支援へ繋げた。また、こども食堂を運営するNPO法人に委託した事業では、無料電話相談、こども食堂での女性相談、県内6箇所での女性の居場所づくり、生理用品の提供等を行い、約2,000件の相談が寄せられ、約3,300パックの生理用品を提供した。

これらは、事業開始時の想定を大きく上回っており、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、経済的困窮に陥りやすい女性への支援を継続して行う必要があると考えられる。

# 事業の概要

## 生活就労支援センター「まいさぼ」(\*)を活用した支援

県社会福祉協議会に委託し、専門機関による支援が必要であるにもかかわらずこれまで支援が届いていない女性(本人からの相談がない又は相談を躊躇している者)を対象に、生理用品の提供をきっかけとした要支援者のまいさぼ相談窓口への誘導を行った。

(\*)「まいさぼ」…生活困窮者自立支援法に基づき、県及び県内各市が設置する自立相談支援機関

## こども食堂を運営するNPOの取組を活用した支援

社会とのつながりが薄くなり不安を抱え身近な地域での支援を必要とする女性や、子どもを持ちながら課題や困難を抱える女性を対象に、こども食堂を運営するNPOの取組を活用した支援を行った。(事業委託先:NPOホットライン信州)

- 女性相談窓口の整備
  - ・無料電話相談
  - ・女性の居場所づくり・面談による相談
  - ・こども食堂への女性相談窓口の併設
- スタッフのフォローアップカウンセリング等
- 生理用品の提供(提供を起点とした相談への誘引)



こども食堂等における女性相談



二人で悩んでいませんか？  
まずはお電話ください。



お電話で無料相談  
コロナ禍で不安を抱えている女性の手助けを  
0120-914-994  
0263-75-8368  
https://online.jimdobe.com/ @jimdobe.biglobe.ne.jp



地域で支え合いながりを広げ、誰もが安心して社会を歩みましょう！  
特定非常勤活動法人 NPO ホットライン信州  
長野県 コロナ禍において不安・困難を抱える女性に対する緊急支援事業

### 女性相談窓口等に係るチラシ

不安や困難を抱える女性を応援します  
あなたの助けになる 相談先があります

緊急に必要とする女性を支援する  
NPO ホットライン信州  
生活就労支援センター「まいさぼ」  
ハローワーク・マザーズコーナー  
県では、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って世帯主の生活が困難となる女性や、子どもを持ちながら課題や困難を抱える女性を対象に、こども食堂を運営するNPOの取組を活用した支援を実施しています。24時間いつでも相談ができます。まずはお電話ください。

しあわせ信州  
長野県(県民文化部)プレスリリース 令和3年(2021年)9月6日

コロナ禍で不安・困難を抱える女性への緊急支援を行っています  
～不安や悩みをお持ちの方は、ご遠慮なくご相談、ご利用ください～

長野県では、新型コロナウイルス感染症において不安や困難を抱える女性や、社会とのつながりを回復することができず、こども食堂を運営するNPO法人・県社会福祉協議会と連携し、きめ細かい支援を提供するとともに、生活困窮により十分な生理用品を入手できない女性に対して生理用品の提供を行っています。(令和3年8月より順次実施)  
コロナ禍で不安や困難をお持ちの方は、ご遠慮なくご相談、ご利用ください。

- こども食堂を運営するNPO法人の取組を活用した支援  
社会とのつながりが薄くなり、不安を抱え身近な地域での支援を必要とする女性や、子どもを持ちながら課題や困難を抱える女性を対象に、県内で複数のこども食堂を運営するNPO法人と連携した支援を実施しています。  
＜実施内容＞  
特定非常勤活動法人 NPO ホットライン信州 電話 0263-75-8368  
○女性相談窓口の整備・運営  
・NPO法人が運営するこども食堂への女性相談窓口の併設  
・女性の居場所となる拠点の設置(長野、松本、塩尻、上田、岡谷、上伊那)  
・面談相談、関係機関の紹介、同行支援  
○生理用品の提供  
こども食堂や生活物資の配達、女性の居場所等での面談相談、ハローワーク・マザーズコーナー(長野、松本、上田、飯田)を通じて提供。  
■無料電話相談(フリーダイヤル0120-914-994)にご連絡ください。
- 県社会福祉協議会・生活就労支援センター「まいさぼ」を活用した支援  
専門機関による支援が必要であるにもかかわらず、これまで支援が届いていない女性を対象に、生活就労支援センター「まいさぼ」を通じて支援を実施しています。  
＜事業委託先＞ 社会福祉法人長野県社会福祉協議会 電話 026-226-2035  
＜実施内容＞ 生活就労支援センター「まいさぼ」での生理用品の提供及び相談  
■農産物の「まいさぼ」並びに相談ください。  
(「まいさぼ」窓口一覧 <http://www.npo-hotline.jp/jf/for/welfare.php>)
- その他  
・県内市町村においても、防災備蓄品の活用や寄付等により、市町村窓口、市町村立小中学校などで生理用品を配布しています。(令和3年7月20日時点 26市町村において配布)  
・また、県立学校では、生徒等の実情に応じた相談対応や生理用品の提供を実施しています。

信州「みんなで助けあおう」

県民文化部 長 男女共同参画課 男女共同参画課  
課長 柳沢 秀信(小松) 幹事 韓島  
電話 026-226-7100(直通) 026-226-9111(付録) 内線 3748  
FAX 026-226-7389  
E-mail sh-han@pref.nagano.jp.jp

### 事業実施に係るプレスリリース

不安や困難を抱える女性を応援します  
あなたの助けになる 相談先があります  
二人で悩んでいませんか？  
まずはお電話ください。

| 市町村 | 名称           | 電話番号          | 住所          | 担当            |
|-----|--------------|---------------|-------------|---------------|
| 長野  | 松本市民センター     | 026-226-128-1 | 長野市中央1-28-1 | 菅原 佳穂         |
| 茅野  | 茅野市民センター     | 0263-75-8368  | 信州こども食堂こまぼ  | 0263-75-8368  |
| 北 信 | 長野市上野原355    |               | 信州こども食堂     | 米澤 八重子        |
| 長 野 | 科野町102番      |               | 吉星こどもカフェ    | 010-6473-9455 |
| 東 信 | 上田市長瀬285-3   |               | 信州こども食堂     | 小塚 伸夫         |
| 上 田 | まるとん福祉会事務所   |               | まるとん福祉会事務所  | 019-5329-1653 |
| 中 信 | 松本市山王13370-5 |               | 他世代交流 信州場所  | 山口 恵子         |
| 松 本 | 曙りぽこども食堂     |               | 曙りぽこども食堂    | 019-1433-2210 |
| 塩 尻 | 塩尻市成広会3003   |               | コープ信州事務所    | 八巻 真由美        |
| 大 泉 | 中野市野上        |               | 緑の里         | 019-3723-2055 |
| 伊 那 | 南箕輪村407-1    |               | 伊那子ども食堂     | 小林 治          |
| 飯 田 | まりんぽこどもとう    |               | まりんぽこどもとう伊那 | 019-868-3413  |
| 岡 谷 | 岡谷市長池小坂2-10  |               | こども食堂       | 賢藤 麻希美        |
| 諏 訪 | 6-11         |               | 学が丘 家人      | 019-4113-5558 |

※事業委託先、NPOホットライン信州  
信州こども食堂ネットワーク  
G2hotline@kiki.biglobe.ne.jp 0120-914-994